

R5 データサイエンス講座(2/26実施) 生徒アンケート 集計結果

質問	回答番号					合計	集計結果
	①	②	③	④	⑤		
Q1 データサイエンス講座は面白かったですか？	面白かった	どちらかといえば面白かった	どちらともいえない	どちらかといえば面白くなかった	面白くなかった	202	
	83 41.1%	77 38.1%	28 13.9%	8 4.0%	6 3.0%		
Q2 今回の講座の内容はよく理解できましたか	よく理解できた	まあまあ理解できた	わからないところが少しあった	あまりわからなかった	まったくわからなかった	202	
	53 26.2%	92 45.5%	44 21.8%	9 4.5%	4 2.0%		
Q3 データサイエンスの重要性を感じましたか	強く感じた	少し感じた	あまりそう思わない	全く感じなかった	そのような場面がなかった	202	
	123 60.9%	66 32.7%	11 5.4%	0 0.0%	2 1.0%		
Q4 データサイエンスが、社会の中に取り入れられていることがわかりましたか	よくわかった	まあまあわかった	どちらともいえない	あまりわからなかった	まったくわからなかった	202	
	136 67.3%	51 25.2%	12 5.9%	2 1.0%	1 0.5%		
Q5 次年度のSSRの研究などで今回の学習内容を活かすことができそうですか	そう思う	まあまあそう思う	どちらともいえない	あまり思わない	まったく思わない	202	
	95 47.0%	75 37.1%	26 12.9%	4 2.0%	2 1.0%		
Q6 講座を受けて、次年度SSRの研究を積極的に取り組もうと思いますか	そう思う	まあまあそう思う	どちらともいえない	あまり思わない	まったく思わない	201	
	101 50.2%	71 35.3%	24 11.9%	1 0.5%	4 2.0%		

Q7. 今回の講座に参加した感想や要望などあれば自由に記述してください。

- ・高度な情報化が進む今の世の中において、今講座の内容はとても役立つものだったと思う。(3) 貴重な知識と経験になった。(8)
- ・log(対数)を応用することで、直線的なデータに表せる、ということに対して、衝撃を受けました。データ収集にとっては、見やすいグラフにするために、私たちが学んでいる様々な分野を応用できるのだなと感じました。(2)
- ・logを使えるのが感動(2)
- ・データサイエンスは、私たちの身近なところ用いられていると知った。(5) 私が特に興味を持ったのは、対数関数を用いてのデータの関係性を示すということだった。(3) 来年のSSRでは今回学んだ統計値の大切さや誤差の考慮、グラフを用いるときの近似値に気を付けたい。
- ・前半の基礎的な部分は理解できたが、後半の特に最後の方がよくわからなかった。イメージとしてはできた。内容は興味あるもので、面白かった。
- ・私はデータサイエンスが趣味なので、今後に活用していきたい。
- ・ナスカの地上絵やSNSなど、意外なところへのつながりを感じた。(4) 多分野の人と協力してやるのが大切になりそうだった。
- ・とても分かりやすかった。(5)
- ・来年度のSSRに活かしたいです。(20)
- ・データの読み取り方や扱い方を丁寧に説明してくださって、直感的に理解しやすかった。(2)
- ・情報すごい。
- ・データの分析は現代の情報社会を生きる上で、データにまどわされない能力をつけるのにとっても重要なことだろうと思う。今回のFSの研究でも、どういうデータを集めるべきなのか迷ってしまうことが多かった。どのデータを分析すれば得たい情報が得られるのかが少しわかった気がする。
- ・今までもデータ分析のやり方や活用方法について、様々な方から教わってきたが、今回はソーシャルメディアや大学の研究について、ネットワークという視点から講話をいただいてとてもためになった。データ分析にも様々な方法、視点があることが分かった。
- ・私は実際に課題発見解決を行う際、APIなどのデータに触れたことがあったのだが、今回の講義でその分析の必要性和難しさを実感した。私もデータの収集に苦労したので、やはりそうなんだなと感じた。また、私はまだまだ未熟で分析をしても何の傾向も読み取れないことがあると思うので、課題発見、解決につながるよう、様々な手法を積極的に学んでいこうと思った。
- ・実際にどのような場面で用いられているかということ、私たちにも身近なSNSでの実例を用いて説明してくださったこともあり、非常にわかりやすかった。(3) log関数についても、データサイエンスにおいても、重要な役割を持っていると理解できたので良かった。(2)
- ・来年のSSRに向けて、どのようなことに気を付ければいいのかわかった。(5)
- ・データサイエンスは、文系理系関係なく必要だと分かりました。(6)
- ・今までにない視点を得られ、自分の知識として吸収することができた。データサイエンスの扱いなるかわからないが、他の分野でデータを扱う人の話も聞きたい。
- ・SNSの情報を分析することで、様々な用途に用いることができることが分かった。
- ・習ったことが、どう活用されているか、どう使うのかを知ることができてよかったです。
- ・今回の講座では、平均値だけではデータの性質が分からないので、対象を変えたり、いろんなデータをとってみることで、いろんなデータをとってみることで意外な発見が見つかるというのが印象的だった。
- ・データをとっても、それが上手く活用できるものではないことも分かりました。それでも新しいことに挑戦してみたりすれば、今まで分からなかったことが見えてくるので、新しいことを試してみるということを忘れないようにしたいです。
- ・統計と聞くと難しいことを頭に浮かべがちであるが、身近なところに統計の考えが活かされており、この講座を通して様々なことに関して視野を広げることができた。(2)
- ・グラフの見方や分析などがいまいちわからないまま進んでいくので、100%理解できたらもっと楽しかったのだろうと思って残念だった。
- ・情報社会を生きていくうえで、とても大切なことを学べてよかったです。(4)
- ・データ分析には様々な方法、用途があると知ることができた。データはその時の経済や社会を反映しているのだと思った。ソーシャルメディアを用いたデータ分析はとても画期的だと思った。
- ・logのところ、もっと対数関数の活用を知りたいと思いました。
- ・情報、データなしには経済や社会生活は成り立たない、充実しないのだと強く感じた。
- ・1つだけでなく複数のデータから統計を取り、料理と同じように、わかりやすく示すことが大事だと分かりました。
- ・logの内容について少し理解が足りていないので、調べるなどして理解したい。(3)
- ・データは自分の分野に全く関係ないと思っていたが、今回の講座を聞いて、とても重要さが分かったので、来年に生かしていきたい。
- ・データサイエンスの必要性を強く感じるすることができた。(5) わかりやすいデータのまとめかたを身に付けていきたい。(7)
- ・身近なところにもデータ分析がたくさんあって、データはすごいと思いました。
- ・ソーシャルデータから人間関係が読み取れることにも驚いたし、そこからまた他の情報を取り出せることにすごいなと思った。
- ・高度情報化社会が死語とも感じられるこの世の中では、データとの向き合いが昔以上に大切であると思った。
- ・数学とつながっていて、理解が深まった。
- ・数学との関わりが面白かった。
- ・データを分析するときには、1つの情報からではなく、多数の情報を取得してから分析することが大切だと分かりました。